

# 平成28年度北海道大学大学院

## 文学研究科修士課程入学試験問題（後期）

試験区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般入試 <input type="checkbox"/> 外国人留学生特別入試 <input type="checkbox"/> 社会人特別入試
試験科目名	<input type="checkbox"/> 専門試験（ ） <input checked="" type="checkbox"/> 共通外国語（ ）
出題の意図	共通外国語の試験は、大学院で研究を遂行するために必要な、基礎的外国語運用能力を問うものである。問題に使用する外国語文献は、特定の分野の専門的知識をもたなくとも理解できるものを選択しており、無理なく解答できるはずである。

平成28年度  
北海道大学大学院文学研究科修士課程入学試験問題（後期）  
(共通外国語) 英語 全2枚のうち1枚目

この試験では、試験問題 2枚、解答用紙 1枚を配付する。

次の英文を読んで設間に答えよ。

\* 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学研究科教務係の窓口で閲覧してください。

出典: Arthur C. Brooks, "The Real Victims of Victimhood" *The New York Times*. December 26, 2015.

- 問 1. 下線部(1)のように筆者が考える根拠を簡潔に説明しなさい。
- 問 2. 下線部(2)の内容を簡潔に説明しなさい。
- 問 3. 下線部(3)を和訳しなさい。
- 問 4. 下線部(4)を和訳しなさい。
- 問 5. 下線部(5)のように筆者が述べる根拠を詳しく説明しなさい。